

秋季

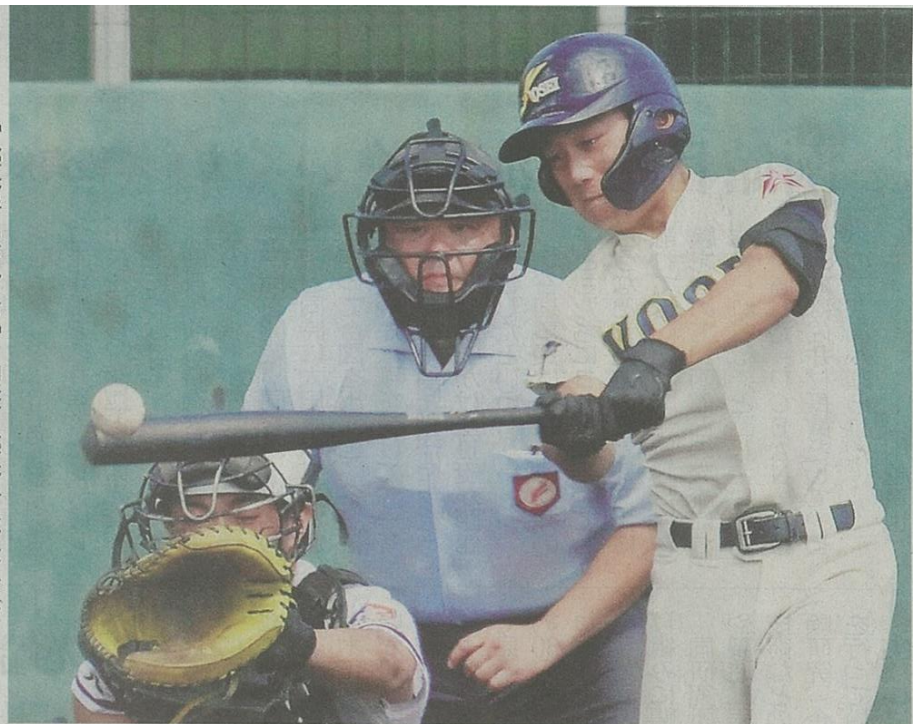
県高校野球

第6日

秋季東北地区高校野球大会は第6日の24日、八戸市長根公園野球場、弘前市はるか夢球場で準々決勝4試合を行い、4強が決まった。青森山田は2本の3点本塁打などで8点を挙げ、八工大一に快勝。弘前南は6-1で弘前工との同地区対決を制した。弘前学院聖愛は10得点で八戸に勝利。八戸学院光星は六回コールドで聖ウルスラを退けた。第7日の30日は長根公園で準決勝2試合を行う。

（本紙取材班）

【八学光星―聖ウルスラ】6回表、八学光星2死二三塁、三上が中前に2点適時打を放ち10点目。捕手・溝江―長根



光星 攻守そつなし ウルスラ 散発2安打

【評】八学光星は初回、砂子田の適時三塁打で先制。二回に1点を加えて迎えた三回には、小笠原と三上の適時打などでさらに3点を奪い、序盤から試合を優位に進めた。先発の岡本は3回を投げ、6奪三振で無失点。継投した佐藤悠、洗平も要所を締めた。

聖ウルスラは投手陣が踏ん張りきれなかった。打線も散発2安打と精彩を欠いた。

誕生日に快音響かせ

○…八学光星の三上が3安打3打点の活躍。中

前へ2点適時打を放った六回の打席を振り返り「センター返しを意識して力まずにスイングできた」とほっとした表情を見せた。

この日、17歳の誕生日を迎えた三上。打席に立った瞬間、スタンドから「ハッピーバースデー」のコーラスが響き、「仲間からのサプライズに感激した」という。

準決勝に向け「走者をかえすことが自分の役割。次戦もリラックスして打席に立ちたい」と意気込んだ。

光星 × 弘南
4強 30日 激突
山田高 × 聖愛